



2026 年 7 月 15 日

日 本 鉄 道 労 働 組 合 連 合 会

イーストユニオン 第15回定期大会開催

～企業内労働組合としての運動を磨き上げる！～

ジェイアール・イーストユニオンは7月11日、都内において第15回定期大会を開催し、向こう1年の運動方針を確立した。



小林委員長

冒頭、執行部を代表して挨拶に立った小林徹志中央執行委員長（JR連合副会長）は、「昨年の組織拡大を確かな変革の芽生えと捉え、企業内労働組合として、組織の強化・拡大を強力に推し進めていこう」と力強く呼びかけた。



上村会長

JR連合からは上村良成会長および谷口昌隆組織・政治局長が参画し、上村会長が挨拶で、安全、組織課題、労働政策、産業政策、政治活動の主要課題に触れ、JR東日本会社においてイーストユニオンにしかできない取り組みをJR連合とともに連携して推進していく決意を述べた。



相良議長

JR連合関東地方協議会からは相良夏樹議長が参画し、安全について職場では省力化・機械化と技術力の継承を同時に行っていかなければならない難しい局面にあることに触れたうえで、組織課題についてはイーストユニオンの必要性を働く者・会社・世の中に訴えていくためにも、関東地協とさらに連携していく旨を伝えた。また、交運共済の本田雅明専務理事、およびイーストユニオン退職者連絡会の平憲治会長から連帯の挨拶があった。



川口書記長

議事では、「安全の取り組み」「働きがいある会社、労働条件向上と会社発展」「組織強化・拡大」「政策実現と政治活動」等の運動方針が提起され、5名の代議員から補強する発言があった。執行部答弁、川口直人書記長の集約答弁後、すべての議案が採択された。本大会では、長きにわたってイーストユニオンを支えてきた添田寿男中央執行委員が退任した。最後に、小林中央執行委員長の団結がんばろうで締めくくった。



退任した添田中執